

現場の状況を把握すること、しっかりと管理していくこと。 クリーニングだけじゃないユニフォームレンタルシステムの魅力



看板商品は、サクツとしたパイ生地の中に、上品な甘さのオリジナルクリームが入った「シュークリーム」。
華やかなケーキのほかに、地元である太宰府銘菓も多数開発し、ギフトとして人気が高い。



・課題だったこと

特殊なクリーニングが必要なデザイン重視のユニフォームで、とてもコストがかかっていた。

・導入の決め手

こちらのニーズに応えようとする姿勢に共感できたから。サニクリーンの担当者は共に前を向いて対応してくれた。

・気に入っている点

クリーニングの動向を知らせてくれるため、スタッフの状況を把握できる。コストや管理の面でも満足。

**共感したのは
お客さまのニーズに応える姿勢。
やがて共感は信頼に変わった**

福岡県太宰府に、平日の午前中から多くのお客さまで賑わっている洋菓子店がある。「フランス菓子 JEAN DOUX (ジャン・ドゥ)」だ。自家製の地鶏卵をはじめ、厳選された材料で本格的なフランス菓子を提供している。オーナーシェフの陶山忍さんは、フランスで修業した後、1994年に店をオープンさせた。「実は、オープン当初3名のスタッフがいて、ユニフォームを、1人ずつオーダーメイドで作ったんです。とにかくデザイン重視で、コストも考えなかったですね。毎回、特殊なクリーニングに出していて、ものすごくコストがかかっていたんですよ」と苦笑する陶山さん。店が軌道に乗り、忙しくなるとスタッフが増えた頃、ユニフォームを見直すことに。清掃関連で付き合いのあったサニクリーンに相談したという。「サニクリーンの担当者の方は、共に前を向いてくださった。相談しやすかったんですね。とりあえず何でも言うてくさい」と、こちらのニーズに応えようとしてくれます。私もお客さまのニーズを聞く姿勢を大切にしているので共感できましたね。まずはパートスタッフのユニフォームからレンタルシステムを導入してみ、クリーニングや管理のしやすさ、コストダウンに満足。共感が信頼に変わり、今では菓子職人たちも販売スタッフたちも、サニクリーンのレンタルシステムを利用している。

**ユニフォームを着ると凛とした
気持ちに。「JEAN DOUX」の
ロゴがスタッフ間に連帯感を生む**

ユニフォームをオーダーメイドするほど、デザインにもこだわりがある陶山さんの心

を掴んだのは、レンタルなのに「JEAN DOUX」のロゴが入られることだった。「ユニフォームに着替えると、気持ちの切り替えもできると思うんです。身だしなみが整うと心も整い、凛とした気持ちになります。また、同じユニフォームを着ることで、スタッフ間に連帯感が生まれる。そういった意味でも「JEAN DOUX」のロゴは必要だったんです」。

菓子職人というだけでなく、30名ものスタッフを抱える経営者でもある陶山さん。サニクリーンのユニフォームは、レンタルにも拘わらずスタッフ1人1人の名前が付いていて、管理が行き届く点も評価している。「担当者の方が、クリーニングの動向を知らせてくれるんです。経営者がスタッフの状況をきちんと把握できるフローアアップは助かっていますね。サニクリーンさんには、こちらも共感していることを言えますし、これからも共に切磋琢磨していけると嬉しいですね」。

「コックコートは動きやすく、ズボンも涼しくてシワになりにくいですよ」と、オーナーシェフの陶山さん（中央）。販売スタッフのユニフォーム選びでは、動きやすさやメモを入れるポケットの位置など、みんなの意見を取り入れたという。



フランス洋菓子店

[JEAN DOUX]

<http://www.jean-doux.jp/>

福岡県太宰府市通古賀 3-4-26

TEL 092-928-0505

営業時間 / 10:00 ~ 18:00

店休日 / 不定休

※店休日の前日は 19:00 閉店

